

交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は四輪車のドライバーに、信号機のない横断歩道に近づいた時の危険について考えてもらうためのKYTです。

活用方法

1. 少人数のグループをつくります。
2. 「交通場面のイラスト」を見せながら、意見を出し合います。
3. その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつけて運転すれば良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト (カラー・A4版)」は下記 SJ ホームページでご覧いただけます。また PDF ファイルもダウンロード (無料) できます。

ホンダ SJ 検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
- 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
- その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。

本田技研工業 (株) 安全運転普及本部
TEL: 03(5412)1736 E-mail: sj-mail@spirit.honda.co.jp

© 本田技研工業 (株)

あなたは信号機のない横断歩道に近づきました。横断歩道上の歩行者は渡り終えるところです。対向車線は渋滞しています。

安全に通過するには、どのようなことを予測する必要がありますか？

Q1

女性が運転する車両* (普通乗用車・軽乗用車) の交通事故 (平成 21 ~ 26 年) において死亡および負傷した運転者のシートベルト非着用割合を年齢層別にみると、次のうちで非着用割合が最も高い年齢層はどれでしょう？

- ① 34 歳以下 ② 35 ~ 44 歳
③ 45 ~ 54 歳 ④ 65 歳以上

*第1当事者・第2当事者=第1当事者は交通事故の当事者のうち過失が最も重い者、又は過失が同程度の場合は被害が最も軽い者。第2当事者は過失がより軽い者、過失が同程度の場合は被害がより大きい方の当事者。

※「解答」は 8 面下、「解説」は下記 SJ ホームページでご覧いただけます。
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

Q2

女性が運転する車両*で死亡および負傷した後席同乗者のシートベルト非着用割合は普通乗用車と軽乗用車で、どちらが多いでしょう？

- ① 普通乗用車 ② 軽乗用車

Q3

女性が運転する軽乗用車で死亡および負傷した後席同乗者のシートベルト非着用割合を通行目的ごとに比較すると、次の中で非着用割合が最も高い通行目的はどれでしょう？

- ① 買物 ② 送迎 ③ 訪問 ④ 飲食



SJ クイズ ?

© 本田技研工業 (株)

指導者ファイル

このコーナーでは、地域で活躍する交通安全教育に携わる指導者の方々を紹介していきます。

30

(一財)長崎県交通安全協会 (諫早市交通安全協会)・交通安全指導員の皆さん (左から) 梅崎佳那さん、林田舞子さん、森崎佳さん、平野菜穂さん



左右の安全確認やチャイルドシートの重要性などをわかりやすく伝えるために

(一財)長崎県交通安全協会は県内を 23 地区に分け、そのうち 15 地区に交通安全指導員を配置している。その 1 つ、諫早市交通安全協会は県中央部に位置する同市内の交通安全教育を担っており、交通安全指導員 4 名が幼児・小学生やその保護者、高齢者への交通安全教室を毎年約 500 回実施している。

幼稚園・保育園では 1 つの園で年 4 回を基本に交通安全教室を行っており、中には毎月実施している園もある。「幼児向けの指導においては、右と左がどの方向かを身につけてもらうことを重視しています」と、梅崎さんは話す。「初回の教室では、異なる 2 つのイラストを提示して、どちらが右 (または左) にあるかを子どもたちに答えてもらうゲームを取り入れていま

す。また、左右の安全確認動作を指導する時は、『みぎ』『ひだり』と書いたボードを私たちが掲げるなど、左右がどの方向を示すかをわかりやすくしています。これによって、子どもたちの左右に対する理解が深められるという。

「特に幼児の場合、1 回で身につけてもらうことは難しいので、何回も繰り返し指導するようにしています」(林田さん)、「1 回当たりの教室が 1 時間あるので、子どもたちが飽きないよう、話は短く簡潔にするように心がけています」(森さん)、「お子さんと接する時間の長い保育士や保護者の方々とのお話から、指導に活かせるヒントを探しています」(平野さん)と、皆さんは日々工夫しながら交通安全教育に取り組んでいる。

●ともしび保育園での交通安全教室



●左右を覚えてもらうための教材



キャラクターの目玉を動かして、左右のどちらを向いているか、子どもたちに答えてもらう

指導者の皆さんの活動を動画で紹介

<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/area/movie/>

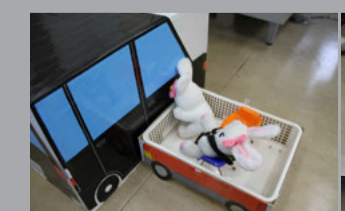
●幼児にチャイルドシート (シートベルト) の役割を理解してもらうための教材



子どもたちに模擬のコインを渡し、手づくりの自動販売機から 5 種類の缶ジュースを出してもらい、その後、缶ジュースの色や模様などに関連づけた交通ルールを説明していく



●幼児にチャイルドシート (シートベルト) の役割を理解してもらうための教材



手づくりのクルマの模型。下側に 4 つのキャスターを取り付け、簡単な衝突実験ができるようになっている

